



理工学メディアセンターニュース

No.108 2008.2

2月の開館時間

先月の入館者数
27,466 人

2008年2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					* 1	* 2
3	* 4	5	⑥	⑦	⑧	⑨
10	11	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
17	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓
24	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	

【カレンダーの見方】



通常開館

月～金:8:45～21:30 / 土:8:45～20:00



短縮開館

月～金:8:45～19:00 / 土:8:45～18:00



休館

* 創想館地階閲覧室の24時間開室実施。
貸出・返却カウンターでの利用申請が必要です。

* 来月以降の開館予定は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/calendar/calendar2007.html>

* 塾内各地区メディアセンターの2月の開館日程は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.lib.keio.ac.jp/schedule/200802.pdf>

目次

お知らせ 2～3

春季長期貸出実施中

各地区メディアセンター・早稲田大学理工学図書館の休館日程

学位論文データベースへのご協力をお願い

電子図書館サービス 3

新データベース「エコロジーエクスプレス」

雑誌の動き 3

コラム 4

新着図書紹介 『フォトニクス：光エレクトロニクスとその進展』

著作権メモ 41 著作権侵害時の罰則等

お知らせ

春季長期貸出実施中

春季長期貸出を以下のとおり実施しています。

- 貸出冊数：通常どおり（学部生 7 冊、大学院生 10 冊、教職員 30 冊）
- 受付期間：通常 2 週間貸出のもの：1 月 23 日（水）～4 月 1 日（火）
通常 1 ヶ月貸出のもの：1 月 23 日（水）～3 月 15 日（土）
- 最終返却期限：来年度在籍者 ----- 4 月 15 日（火）
学部卒業予定者 ----- 3 月 14 日（金）
大学院修了予定者 ----- 3 月 18 日（火）
研究生（3 月末終了予定者）----- 3 月 31 日（月）

- * オーバーナイト扱いのものは除きます。
- * 長期貸出のため、返却期限の延長はできません。
- * 他地区からの借用図書は所蔵地区の貸出規則に従います。

なお、学部 4 年、修士 2 年、博士 3 年、研究生で来年度も在籍する方は貸出・返却カウンターにお申し出ください。返却期限を 4 月 15 日（火）に変更いたします。

各地区メディアセンター・早稲田大学理工学図書館の休館日程

三田・日吉メディアセンターおよび早稲田大学理工学図書館は、以下の期間休館いたします。それに伴い、図書・文献複写の取寄せサービスは一時停止しますのでご注意ください。また、湘南藤沢メディアセンターの図書取寄せサービスも一時停止します。ご不明な点は、レファレンスカウンターまでお問合せください。

	休館	図書・文献複写の取寄せサービス停止期間
三田メディアセンター	2月14日（木）～2月25日（月）	2月13日（水）午後～2月24日（日）
日吉メディアセンター	2月13日（水）～2月24日（日）	2月 9 日（土）～2月24日（日）
湘南藤沢メディアセンター	2月26日（火）～2月28日（木）	2月21日（木）～3月 1 日（土） （ 図 書 の み 停 止 ）
早稲田大学理工学図書館	2月25日（月）～3月 1 日（土）	2月21日（木）午後～3月 2 日（日）

- * 上記以外の塾内メディアセンターは、特別な休館はありません。
- * 早稲田大学理工学図書館学生読書室は 2 月 9 日（土）～2 月 2 4 日（日）の間、休室です。

学位論文データベースへのご協力をお願い

理工学メディアセンターでは、学位論文をより有効に利用させていただくため、学位論文（要旨・全文）のデータベース化を進めています。今年度も、各研究室の先生方、学位論文を提出される方には、論文の電子ファイルおよび『学位論文使用許諾書』をご提出いただきたく、ご協力をお願いいたします。必要書類等の入手については、次のとおりです。

【修士】

・電子ファイル提出用 CD-ROM：1 月中に各指導教員宛にお送りします。

・『許諾書』および『提出について（お願い）』：

学事課 Web ページ掲載の書類をプリントアウトしてください。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/yagami/rikouken/index.html#syuuusironbun>

【博士】

・CD-ROM：必要書類は学位申請手続き時に学事課にて配布します。

書類は以下のページからも入手できます。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/yagami/rikouken/index.html#hakasegakui>

なお当センターの以下のページに、提出に関する FAQ、学位論文データベースの詳細を掲載していますので、あわせてご参照下さい。 <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/etd/index.html>

電子図書館サービス

* 電子図書館サービスについてのご質問等は、当センターレファレンス担当までお問い合わせください。
(連絡先→E-mail: riko-mcref@adst.keio.ac.jp, 内線 40307)

新データベース「エコロジーエクスプレス」

日本語による環境情報提供サービス「エコロジーエクスプレス」(NTT データ提供)が、新たに利用できるようになりました。塾内ネットワークから、また慶應義塾共通認証システム(keio.jp)経由で学外からもアクセスできます。省庁情報、自治体情報、企業情報、海外情報(米国・欧州・中国)などに関する紹介および分析・解説記事が提供されています。

ご利用は、当センターホームページ(<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>)「データベース」内の“新聞記事・ニュースの検索”から選ぶか、直接 <http://www.ecologyexpress.com/> にアクセスしてください。

雑誌の動き

【新規】

・音声ドキュメント処理ワークショップ講演論文集 / 豊橋技術科学大学メディア科学リサーチセンター
(共催: 情報処理学会音声言語情報処理研究会) 第 1 回 (2007.2)-

【誌名変更】

・いわき明星大学科学技術学部研究紀要

(前誌: いわき明星大学理工学部研究紀要)

19 号 (2006.3)-

・社会経済研究 : エネルギー・電力の未来を考える学術誌 / 電力中央研究所社会経済研究所

(前誌: 電力経済研究)

No. 55 (2007. 11)-

【受入中止】

・機能材料

-27 巻 12 号 (2007.12)

新着図書紹介 『フォトニクス：光エレクトロニクスとその進展』

末松安晴・小林功郎 共著 オーム社 2007 年

フォトニクスは、進展する情報社会の基盤として今後もさらに大きく展開すると期待されている技術です。これまでは“光エレクトロニクス”と呼ばれ、エレクトロニクスを基にして光波や光子（フォトン）を制御の対象として取り込みながら、新しい機能や優れた性能を実現してきました。そして今日のフォトニクスは、高度に発達した現代社会の中で、情報インフラストラクチャとしての光通信、工業における加工、医療における診断・治療、さらには家庭における娯楽の場面でのディスプレイ等として、人類の生活を支え発展させる重要な技術基盤として確立されています。

本書は、フォトニクス発展の現状と展望を、光ファイバ通信や半導体レーザーの領域を中心に、できるだけ原理的な記述や技術の発展の経緯を重視しながら簡潔に解説しています。フォトニクスの新しい展開の担い手となる若い技術者や研究者の方々、また指導者の方々にとっても有意義な一冊となるのではないのでしょうか。

(請求記号：549.95@S18@1 配架場所：本館 2F 一般図書)

著作権メモ 41 著作権侵害時の罰則等

著作権の制度として著作権法で例外的に認められている「図書館における複製」「引用」などのケースを除き、以下のような行為は著作権（財産権）侵害とみなされます。

- ア) 著作物を著作権者の許諾を得ず無断で利用
- イ) 無断複製物であることを知りながら頒布または頒布目的で所持
- ウ) 著作物に付された権利者の情報や利用許諾条件等を故意に改変

また著作者名や著作物の内容、タイトルを無断で改変した場合は、著作者人格権侵害となります。

上記のような故意の権利侵害に対し、これまで最大 5 年以下の懲役もしくは 500 万円以下（法人は 1 億 5 千万円以下）の罰金（併科可）が規定されていましたが、近年のデジタル化・ネットワーク化といった急速な技術革新による違法コピー増大の現実をかんがみ、2007 年 7 月 1 日施行の改正著作権法から、ア) については 10 年以下の懲役もしくは 1000 万円以下（法人は 3 億円以下）の罰金（併科可）に強化されました。さらに民事的請求として、故意・過失にかかわらず権利を侵害した者は、著作者から侵害行為の差止、損害賠償、不当利益の返還、名誉回復措置などを求められる可能性があります。

著作物を利用する際は、基本的に著作者が不利益を被るような行為はすべて著作権侵害とみなされる、ということを常に意識しておく必要があるでしょう。

発行：慶應義塾大学理工学メディアセンター

E-mail: riko-mcinfo2@adst.keio.ac.jp

Home Page: <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>

電子版のご利用はこちらから → <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/mcnews.html>